



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月8日

東

上場会社名 株式会社横田製作所

上場取引所

コード番号 6248

URL <https://www.aquadevice.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 横田 義之

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務グループリーダー

(氏名) 小出 寿

(TEL) 082-241-8674

定時株主総会開催予定日 2025年6月26日

配当支払開始予定日

2025年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	2,276	11.1	455	24.9	461	25.1	319	17.3
2024年3月期	2,049	15.3	364	44.7	369	45.2	272	61.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	172.21	—	11.4	13.4	20.0
2024年3月期	146.03	—	10.4	11.7	17.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	3,626	2,918	80.5	1,573.48
2024年3月期	3,277	2,692	82.1	1,451.27

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,918百万円 2024年3月期 2,692百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	461	△80	△93	1,839
2024年3月期	290	△57	△116	1,552

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	92	34.2	3.6
2025年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	102	31.9	3.6
2026年3月期(予想)	—	20.00	—	35.00	55.00		35.7	

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	1.0	408	△10.5	411	△11.0	286	△10.5	154.17

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	1,873,500 株	2024年3月期	1,873,500 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	18,380 株	2024年3月期	18,360 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	1,855,126 株	2024年3月期	1,865,200 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、日銀が発表した3月の短観によると、トランプ政権による関税の上乗せに伴う不透明感の高まりに加え、原材料コストの上昇や中国などの海外経済が減速していることなどから、企業の景況感を示す業況判断指数は、大企業製造業ではプラス12となり前回12月調査から2ポイントの悪化となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化を図り、適切な人員配置と人材育成による生産性の向上に注力することにより収益性重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当事業年度の受注は、2,257,157千円（前期比5.9%増）となりました。売上高につきましては、2,276,777千円（同11.1%増）となりました。また、営業損益は、人件費の増加などで販売費及び一般管理費が増加したものの、売上高の増加などで売上総利益が増加したため、455,932千円（同24.9%増）の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の増加などによって、461,976千円（同25.1%増）の経常利益となりました。この結果、当事業年度の当期純利益は、319,468千円（同17.3%増）となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注は、機械・電子関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、鉄・非鉄関連企業、石油・化学関連企業からの受注が増加したことなどにより、1,010,111千円（前期比5.8%増）となりました。売上高につきましては、機械・電子関連企業への売上が増加したものの、食品関連企業、石油・化学関連企業、電力関連企業への売上が減少したことなどにより、913,782千円（同8.9%減）となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注が増加したことなどにより、474,836千円（前期比31.5%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が増加したことなどにより、517,780千円（同57.4%増）となりました。

[部品・サービス]

受注は、電力関連企業からの受注が減少したことなどにより、772,209千円（前期比5.2%減）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したものの、電力関連企業への売上が増加したことなどにより、845,213千円（同17.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産は、前事業年度末と比較して348,305千円増加し、3,626,021千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加287,060千円、機械及び装置（純額）の増加41,038千円、繰延税金資産の増加15,109千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して121,623千円増加し、707,021千円となりました。これは主に、買掛金の減少11,659千円、未払金の増加78,068千円、未払法人税等の増加35,112千円、前受金の増加20,419千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して226,682千円増加し、2,918,999千円となりました。これは主に、当期純利益の計上319,468千円、剰余金の配当92,757千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末と比較して287,060千円増加し、1,839,181千円となりました。

当事業年度のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動による資金の増加は、461,750千円（前期は290,433千円の増加）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上461,976千円、減価償却費の計上50,968千円、売上債権の増加10,982千円、仕入債務の減少11,659千円、未払金の増加66,186千円、前受金の増加20,419千円、法人税等の支払122,678千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動による資金の減少は、80,794千円（前期は57,853千円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出250,000千円、定期預金の払戻による収入250,000千円、有形固定資産の取得による支出79,266千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における財務活動による資金の減少は、93,895千円（前期は116,640千円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払92,732千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、「ヨコタの持続可能性を支える「技術力×組織力」を強化し、既存のニッチ市場における相対的優位性を更に高めつつ、新たなニッチ市場を開拓する」ことを中期経営戦略として掲げており、この戦略に従った経営を行ってまいります。

翌事業年度の業績予想につきましては、当社の製造する製品はすべて受注生産でありますので、当事業年度末の受注残高と翌事業年度の受注予算に基づいて算定いたしました。

当事業年度末の受注残高は、「4. その他 (1) 生産、受注及び販売の状況 ②受注実績」に記載のとおり687,382千円（前期比3.3%減）であり、これに翌事業年度の受注予算を加味して算定した結果、翌事業年度の売上高につきましては、2,300百万円（当期比1.0%増）を見込んでおります。

また、翌事業年度の利益につきましては、様々な要因（インフレの進行、ベアなどによる人件費の上昇、新基幹システムの減価償却開始など）による売上原価と販売費及び一般管理費の増加などを加味して算定した結果、営業利益408百万円（同10.5%減）、経常利益411百万円（同11.0%減）、当期純利益286百万円（同10.5%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,802,121	2,089,181
受取手形	4,466	6,105
売掛金	448,953	458,297
商品及び製品	8,899	12,019
仕掛品	100,880	93,635
原材料及び貯蔵品	158,231	156,030
その他	4,106	5,274
貸倒引当金	△3,581	△3,718
流動資産合計	2,524,078	2,816,826
固定資産		
有形固定資産		
建物	281,002	283,099
減価償却累計額	△200,494	△205,927
建物（純額）	80,508	77,172
構築物	11,196	11,196
減価償却累計額	△8,270	△8,682
構築物（純額）	2,925	2,514
機械及び装置	535,150	603,977
減価償却累計額	△450,894	△478,682
機械及び装置（純額）	84,256	125,295
車両運搬具	14,482	14,482
減価償却累計額	△14,482	△14,482
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	711,903	727,119
減価償却累計額	△695,542	△706,404
工具、器具及び備品（純額）	16,361	20,715
土地	366,082	366,082
リース資産	6,184	6,184
減価償却累計額	△1,116	△2,147
リース資産（純額）	5,068	4,037
建設仮勘定	1,768	613
有形固定資産合計	556,971	596,431
無形固定資産		
ソフトウェア	738	356
ソフトウェア仮勘定	56,897	58,228
その他	548	548
無形固定資産合計	58,184	59,133
投資その他の資産		
出資金	2,015	2,015
長期前払費用	487	526
繰延税金資産	126,399	141,509
その他	9,578	9,578
投資その他の資産合計	138,480	153,629
固定資産合計	753,637	809,194
資産合計	3,277,715	3,626,021

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,299	39,639
リース債務	1,133	1,133
未払金	229,088	307,156
未払費用	17,320	17,013
未払法人税等	72,665	107,777
未払消費税等	38,389	32,566
前受金	12,147	32,566
預り金	8,136	3,552
製品保証引当金	8,210	12,078
賞与引当金	38,235	38,238
その他	1,622	1,227
流動負債合計	478,249	592,950
固定負債		
リース債務	4,535	3,401
退職給付引当金	78,524	80,263
役員退職慰労引当金	24,089	30,405
固定負債合計	107,148	114,070
負債合計	585,397	707,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金		
資本準備金	90,583	90,583
その他資本剰余金	31,997	31,997
資本剰余金合計	122,580	122,580
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,065,500	2,065,500
繰越利益剰余金	385,772	612,484
利益剰余金合計	2,461,272	2,687,984
自己株式	△22,119	△22,147
株主資本合計	2,692,317	2,918,999
純資産合計	2,692,317	2,918,999
負債純資産合計	3,277,715	3,626,021

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,049,864	2,276,777
売上高合計	2,049,864	2,276,777
売上原価		
製品期首棚卸高	4,254	8,899
当期製品製造原価	1,126,643	1,191,346
合計	1,130,897	1,200,246
製品期末棚卸高	8,899	12,019
製品売上原価	1,121,998	1,188,226
売上総利益	927,865	1,088,550
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	24,700	35,196
役員報酬	105,346	111,158
給料及び手当	147,975	150,872
賞与	75,368	89,023
賞与引当金繰入額	16,441	16,329
退職給付費用	3,580	4,289
役員退職慰労引当金繰入額	6,497	6,316
法定福利費	44,876	46,871
旅費及び交通費	28,298	35,606
支払手数料	31,105	41,685
減価償却費	4,681	4,454
その他	74,011	90,813
販売費及び一般管理費合計	562,882	632,617
営業利益	364,983	455,932
営業外収益		
受取利息	230	374
受取配当金	80	80
作業くず売却益	3,802	5,305
受取保険金	105	2,721
違約金収入	100	1,278
雑収入	1,157	375
営業外収益合計	5,476	10,135
営業外費用		
売上債権売却損	696	1,382
自己株式取得費用	243	-
固定資産除却損	0	412
廃棄物処理費用	316	1,631
違約金損失	-	665
雑損失	56	-
営業外費用合計	1,313	4,091
経常利益	369,145	461,976
税引前当期純利益	369,145	461,976
法人税、住民税及び事業税	114,188	157,617
法人税等調整額	△17,426	△15,109
法人税等合計	96,762	142,508
当期純利益	272,383	319,468

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	457,307	39.8	458,622	38.7
II 労務費		381,832	33.2	399,371	33.7
III 経費		311,014	27.0	326,108	27.5
当期総製造費用		1,150,154	100.0	1,184,102	100.0
期首仕掛品棚卸高		77,368		100,880	
合計		1,227,523		1,284,982	
期末仕掛品棚卸高		100,880		93,635	
当期製品製造原価		1,126,643		1,191,346	

(注) ※ 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注加工費	168,499	172,475
動力費	29,431	30,902
修繕費	8,890	12,523
減価償却費	46,212	46,513
雑費	30,693	34,479

(原価計算の方法)

当社の原価計算の方法は個別原価計算により、一部予定原価による製品原価の計算を行っております。

なお、実際原価と予定原価の原価差額が生じますが、当該原価差額が僅少である場合を除き原価差額の調整を行い売上原価及び棚卸資産に配賦しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,985,500	287,056	2,282,556
当期変動額								
剰余金の配当							△93,667	△93,667
別途積立金の積立						80,000	△80,000	-
当期純利益							272,383	272,383
自己株式の取得								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	80,000	98,716	178,716
当期末残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	2,065,500	385,772	2,461,272

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△175	2,535,544	2,535,544
当期変動額			
剰余金の配当		△93,667	△93,667
別途積立金の積立		-	-
当期純利益		272,383	272,383
自己株式の取得	△21,943	△21,943	△21,943
当期変動額合計	△21,943	156,772	156,772
当期末残高	△22,119	2,692,317	2,692,317

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	2,065,500	385,772	2,461,272
当期変動額								
剰余金の配当							△92,757	△92,757
別途積立金の積立								-
当期純利益							319,468	319,468
自己株式の取得								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	226,711	226,711
当期末残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	2,065,500	612,484	2,687,984

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△22,119	2,692,317	2,692,317
当期変動額			
剰余金の配当		△92,757	△92,757
別途積立金の積立		-	-
当期純利益		319,468	319,468
自己株式の取得	△28	△28	△28
当期変動額合計	△28	226,682	226,682
当期末残高	△22,147	2,918,999	2,918,999

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	369,145	461,976
減価償却費	50,894	50,968
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	484	137
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,516	3,868
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,974	1,739
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△39,056	6,316
受取利息及び受取配当金	△310	△454
売上債権の増減額 (△は増加)	△65,035	△10,982
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△22,676	6,326
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,546	△11,659
未払金の増減額 (△は減少)	56,540	66,186
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,750	△4,745
前受金の増減額 (△は減少)	5,459	20,419
預り金の増減額 (△は減少)	4,571	△4,583
その他	4,537	△1,401
小計	406,345	584,113
利息及び配当金の受取額	310	315
法人税等の支払額	△116,222	△122,678
営業活動によるキャッシュ・フロー	290,433	461,750
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△41,949	△79,266
無形固定資産の取得による支出	△15,790	△1,331
その他	△113	△196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,853	△80,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△21,943	△28
配当金の支払額	△93,563	△92,732
その他	△1,133	△1,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,640	△93,895
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	115,939	287,060
現金及び現金同等物の期首残高	1,436,182	1,552,121
現金及び現金同等物の期末残高	1,552,121	1,839,181

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,451円27銭	1,573円48銭
1株当たり当期純利益	146円03銭	172円21銭
	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,692,317	2,918,999
普通株式に係る純資産額(千円)	2,692,317	2,918,999
普通株式の発行済株式数(株)	1,873,500	1,873,500
普通株式の自己株式数(株)	18,360	18,380
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	1,855,140	1,855,120

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(千円)	272,383	319,468
普通株式に係る当期純利益(千円)	272,383	319,468
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	1,865,200	1,855,126

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当事業年度における生産実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高(千円)	前期比
ポンプ製品	590,305	△12.2%
バルブ製品	265,801	+35.7%
部品・サービス	327,994	+16.3%
合計	1,184,102	+3.0%

(注) 金額は、製造原価によっております。

② 受注実績

当事業年度における受注実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高(千円)	前期比	受注残高(千円)	前期比
ポンプ製品	1,010,111	+5.8%	421,367	+29.3%
バルブ製品	474,836	+31.5%	95,442	△31.3%
部品・サービス	772,209	△5.2%	170,572	△30.7%
合計	2,257,157	+5.9%	687,382	△3.3%

③ 販売実績

当事業年度における販売実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高(千円)	前期比
ポンプ製品	913,782	△8.9%
バルブ製品	517,780	+57.4%
部品・サービス	845,213	+17.8%
合計	2,276,777	+11.1%